

ながい ともこ

日本共産党

【略歴】1966年10月、北区堀船生まれ
 ●都立北野高校、帝京短期大学卒
 ●玩具メーカー、王子生協病院に勤務
 ●11年の北区議会議員選挙で初当選。現在3期目。区民生活委員、防災対策特別委員長。党区議団政務調査会長
 ●趣味はカメラと銭湯めぐり。銭湯で日々の疲れもリセット！



あなたの生き方
 応援する区政へ

岸田自公政権による

大軍拡・大增税に

ストップ！

自民党と公明党は、戦後の国のあり方を根底からくつがえす「安保3文書」の閣議決定を強行。現行の1.5倍超となる5年間で43兆円もの軍事費増額を、増税で国民に押しつけようとしています。日本共産党は、この危険な動きとキッパリ対決します。

「専守防衛」をかなぐり捨てる

日本が武力攻撃されていなくても、アメリカが海外で戦争を始めたら自衛隊が相手国に対して「敵基地攻撃」する可能性が。日本は報復の対象となり、「日本を守る」どころか戦火を呼び込むことになってしまいます。日本維新の会は核保有まで主張。「専守防衛」をかなぐり捨てる、こんな道に絶対にふみだすべきではありません。

戦争準備でなく暮らしを守る予算に

2023年度予算案には、アメリカから購入する巡航ミサイル・トマホーク配備をはじめ総額10兆円超の軍事費を計上。これまでの政府見解を反故にする自衛隊艦船等への建設国債充当も盛り込みました。予算は、戦争準備ではなく、暮らしを守るためにこそ使うべきです。

トマホーク配備の
2113億円があれば…

↓

月額3万円
58万人の学生に
給付型奨学金が
支給可能

禁じ手の建設国債の
4343億円があれば…

↓

必要な財源は
4451億円
全国の
学校給食費を
無償にできる

党をつかって 100年 日本共産党 だからこそ 本気で政治を変えられます

- 平和は外交の力で

軍事費倍増ではなく、憲法9条を生かした外交の力で平和をめざします。
- 独裁はいらない

旧ソ連、中国は社会主義とは無縁。どんな国の覇権主義も許しません。
- 国民がスポンサー

企業・団体献金を一切受け取らないからこそ大企業の横暴を正せます。
- 国民合意が大原則

国民多数の合意で平和的に一步一步社会を変える方針を堅持しています。

お困りごとがあれば
 ためらわずにご相談ください



日本共産党北区議員団 (北区役所控室) **ながいともこ**
 TEL 3908-7144 FAX 5993-0280 MAIL mail@kyoukita.jp

「路線バスがなくなり、病院も買い物も行けなくて困っている」—こうした声を届け続け、住民とともに浮間地域にコミュニティバス新規路線導入を実現させました。私は、これからも皆さんの声を力に、あなたの暮らしを支え、生き方を応援する区政をめざして頑張ります。



消費税5%減税へ・インボイス反対

- 実現に力をつくします
- 学校給食無償化、医療・介護の負担軽減
 - 浮間地域に続き、赤羽西地域にコミュニティバス新規路線を
 - 女性が单身でも安心して暮らしていける相談・支援の充実を
 - UR住宅への家賃補助制度など公的な住宅施策の拡充を

ご相談はお気軽に ☎080-4429-6338



ながいともこ
 ホームページ



新しい北区 2023年1月号外 発行/新しい北区社(北区中十条3-5-15)
 日本共産党北地区委員会は上記のお知らせを発表しました。

このチラシに関するお問い合わせは ☎3906-2821 FAX 3906-3225